



連合鹿児島森田会長あいさつ



第88回メーデー鹿児島県中央集会

連合鹿児島などの県中央集会が、ゴールデンウイーク初日の4月29日に鹿児島市中央公園で開催され、家族連れなど約2500人が参加しました。

森田周一実行委員長（連合鹿

児島会長）は、主催者あいさつで、

発災から1年が経つ熊本地震に

触れ、「今なお、4万人超の方が

避難生活をされている。復興に

向けできる限りの支援をしていこ

う」と訴えました。

また、格差に関して、「グローバ

ル化した新自由主義経済が進む

中、世界のあらゆるところで民族

間・国民間の分断と格差が問題

化し、地殻変動を起こしている。

貧困と格差の解消こそが平和な

世界の前提です」

共謀罪法案に関しては、「共謀

罪は、運用の仕方によつては基本

的人権を脅かしかねない危険な

法案です。きちんとした国会の

論戦を期待します」と話しました。

2017春季生活闘争では、

「賃金の底上げと格差是正、非正

規労働者や中小に重きを置いた

闘いを進めています。大手追従・

準拠からの脱皮も図られており、

鹿児島でも中小組合では昨年を

上回っています」「長時間労働は

正が労使で交渉議題となつている

ことは本年の特徴です」

地元人材確保に関して、「若者

の流出は、企業存続や県の将来設

計にとって大きな課題です。政

府で知恵を出し合い魅力ある

鹿児島の姿を模索していかなければなりません」と述べました。

式典では、長時間労働撲滅へ

向けて、「罰則付き時間外労働の

上限規制」の法定化を見据え、希

薄な遵法意識や残業前提といつ

## 長時間労働を撲滅し、ディーセントワークの実現を!!! 今こそ底上げ、底支え、格差是正の実現を!!!

### 第88回メーデー集会 連合鹿児島



第678号

〔発行所〕

(一社)鹿児島県労働者福祉協議会  
〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5-7-603  
☎099-254-3832

〔発行人〕

森田周一

〔印 刷〕

南日本新聞開発センター  
〔編 集〕

県労福協、九州労金  
全労済、生協連

☆労福協だより  
毎月15日に更新!!

鹿児島 労福協 検索



カンボジア教育支援事業視察展



労働者の祭典  
メーデーを控え  
た4月29日付地  
元紙1面に教員  
勤務中学57%過

罪は、運用の仕方によつては基本的な人権を脅かしかねない危険な法案です。きちんとした国会の論戦を期待します」と話しました。

2017春季生活闘争では、

「賃金の底上げと格差是正、非正規労働者や中小に重きを置いた闘いを進めています。大手追従・

準拠からの脱皮も図られており、

鹿児島でも中小組合では昨年を

上回っています」「長時間労働は

正が労使で交渉議題となつている

ことは本年の特徴です」

地元人材確保に関して、「若者

の流出は、企業存続や県の将来設

計にとって大きな課題です。政

府で知恵を出し合い魅力ある

鹿児島の姿を模索していかなければなりません」と述べました。

式典では、長時間労働撲滅へ

向けて、「罰則付き時間外労働の

上限規制」の法定化を見据え、希

薄な遵法意識や残業前提といつ

た長時間労働の温床となつてき社会の意識や行動を転換するためには、「過労死ゼロ」「勤務間インターバル制度の普及」「三六協定の適正な締結」「企業間などの取引環境の適正化」などに取り組む特別決議を採択しました。

会場では、全労済の防災カフェや抽選会、木製バイクものづくり教室、バルーンアートなどもあり、参加者は家族で楽しんでいました。

▼前回調査と比べ、学習指導

要領改定で授業時間が増えた

ことや部活動・クラブ活動に

かかる時間の増加を要因としている。

▼親は学力向上にとどまらず子どもの素行や友人

関係の改善まで学校に求めて

くる。部活動の顧問を務めれ

ば土曜も日曜もない。くたく

かかること真剣に向き合える時間が取

れるのか心配になつてくる。

▼私たちには、子たちの教育

者として先生に理想を求める

が、個々の働き方は教職員の

責任感、使命感に一方的に頼つ

てはいるのが実態だ。4月から

行つたのを起源とします。

日本では1920年5月2日

に第1回メーデーが東京・

上野公園で開かれました。

▼私たちには、子たちの教育者として先生に理想を求めるが、個々の働き方は教職員の責任感、使命感に一方的に頼つてはいるのが実態だ。4月から行つたのを起源とします。なつたが、費用面を含めて課題も多いと聞く。先生が教育に委託することができることに、など抜本的解決が求められる。

2017.6.1(木)~7.31(月)

## 会員・利用者の思いを未来の子供たちへ

2017夏季「こどもみらい応援キャンペーン」が始まります!!

九州ろうきんでは、社会貢献活動として、ピンクリボン運動への寄付やNPO活動を実施しており、2016年度からは夏冬の季節キャンペーンで、福祉金融機関としての役割を發揮することを目的に「こどもたちを支援する団体」へ支援を行ってきました。引き続き、今年度も福祉金融機関としての役割を發揮することを目的に季節キャンペーンを実施します。この取り組みは、会員労働組合と連携し、季節預金の結集と「しあわせ創造運動」の推進を目的に行なう2年目の取り組みです。

寄付対象となる預金は、取り組み期間における退職者専用定期などを除く定期預金（個人）の預金獲得額の0.02%を当庫が拠出し、2016年度と同一の

取り組み期間は、2017年6月1日（木）から7月31日（月）までの2カ月間です。

組みは、会員労働組合と連携し、季節預金の結集と「しあわせ創造運動」の推進を目的に行なう2年目の取り組みです。

組みは、会員労働組合と連携し、季節預金の結集と「しあわせ創造運動」の推進を目的に行なう2年目の取り組みです。

6年度からは夏冬の季節キャンペーンで、福祉金融機関としての役割を発揮することを目的に「こどもたちを支援する団体」へ支援を行ってきました。引き続き、今年度も福祉金融機関としての役割を發揮することを目的に季節キャンペーンを実施します。この取り組みは、会員労働組合と連携し、季節預金の結集と「しあわせ創造運動」の推進を目的に行なう2年目の取り組みです。

「こどもたちを支援する団体」へ寄付を行い、未来を担う子どもたちへの継続的支援に取り組みます。

### 【寄付先一覧】

県本部	寄付先
福岡	福岡県児童養護施設協議会
佐賀	佐賀県児童養護施設協議会
長崎	長崎県児童養護施設協議会
熊本	熊本県内の児童養護施設（12カ所）
大分	大分県児童養護施設協議会
宮崎	公益財団法人 電通宮崎・育英会
鹿児島	鹿児島県児童養護協議会

2017夏季

# こどもみらい応援 キャンペーン

2017.6.1(木)~7.31(月)

ろうきんの「しあわせ創造運動」と  
「こどもみらい応援キャンペーン」について

ろうきんの「しあわせ創造運動」とは、働く仲間の生活を守り、改善する取り組みです。また、福祉金融機関としての（ろうきん）運動の原点に立ち返り、働く仲間の絆を太く・強く育てながら、永続的に取り組む運動もあります。今回のこどもみらい応援キャンペーンは福祉金融機関としてのろうきんと働く仲間が連携し、未来を担う子どもたちを支援する取り組みとなっています。



鹿児島支店 鹿児島市山之口町5-2 ☎ 099-225-2211	鹿児島南支店 鹿児島市篠原町5-7 ☎ 099-253-5678	鹿児島県庁支店 鹿児島市篠原町10-1 鹿庁内 ☎ 099-250-2345	大島支店 奄美市名瀬春町19-1 ☎ 0997-52-2531	鹿屋支店 鹿屋市共栄町2-3 ☎ 0994-44-6622	川内支店 薩摩川内市神田町5-20 ☎ 0996-23-3260	加世田支店 青薩摩郡加世田町24-12 ☎ 0993-53-2500
出水支店 出水市福町11-5 ☎ 0996-62-1660	霧島支店 霧島市国分中央5-3-13 ☎ 0995-48-6622	種子島支店 西之表市天神町5-3 ☎ 0997-22-0832	志布志支店 志布志市志布志町安賀190 ☎ 099-472-3671	大口支店 伊佐市大口町2227 ☎ 0995-22-7111	徳之島支店 大島郡徳之島町大島7412 ☎ 0997-83-2551	ローンセンター鹿児島 鹿児島市山之口町5-2 ☎ 0120-262-252

九州ろうきんお客様サービス室  
専用フリーダイヤル  
☎ 0120-796-210  
【受付時間】平日9:00~17:00  
<http://kyusyu.rokin.or.jp/> 九州ろうきん 検索

ローンの  
仮申込みが  
できる

九州ろうきん

「FMか「じしお」に生出演しました!!

鹿兒島支店



さわやかな声で ON AIR !!

5月10日、FM鹿児島様のパブリシティ企画で夕方のラジオ番組「μ,s UP！」に約10分間生出演し、「フレッシュアーツキャンペーン」について告知を行いました。

当日は、鹿児島支店の上枠職員が前畠俊二キヤスターと入庫3年目の若々しさも伝わってくるようなフレッシュで軽快な掛け合いを披露しました。

今回紹介したキャンペーんは、4月1日から10月31日までの長丁場のキャンペーんで、対象者は、①20歳以上30歳未満の方、②30歳以上で、2015年度～2017年度の新規採用者であり、多くの方々が参加の機会を得られます。

どうぞ、この機会にろうきんのキヤ



ンペーンに参加して、あなたも「ツカエルさんマグ

カップ＆ステンレスボトル  
をゲットしませんか？



## フレッシュアーズキャンペーン告知!!



4月29日（土）に鹿児島市中央公園で「ぼうさいカフェ in かごしま」を開催し、防災パネルや防災関連グッズ・書籍の展示、非常食（ビスケット）試食などを実施しました。

「ぼうさいカフェ」は、内閣府が国民の防災意識を高めてもらうため、出前講座として推進しているもので、地震などの自然災害に対する備えや知識、大切な人や大事な財産を守る術をお伝えする場であり、全労済鹿児島県本部でも、イベント時に防災グッズを展示するなど、2010年度から「ぼうさいカフェ」を開催しています。

当日は「連合鹿児島第88回メーデー鹿児島県中央集会」内で催し、多くの方々にブースへ来ていただき、防災への関心を高めてもらうことができました。

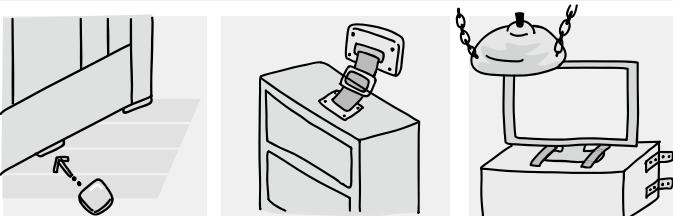
## 報告 「ぼうさいカフェ in かごしま」を開催しました

# 大切な命を守るために 今からできる「防災・減災」～地震編～

## ＜自分や家族の安全を守るためにの対策＞

### 家具の固定で命を守りましょう

その1 家具の固定や配置の見直しで「安全空間」を!  
家具は倒れる向きを考えて配置しましょう

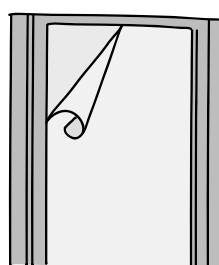


粘着性のゲル状で、家具の底面と床面を接着させる。  
壁と家具をつなげ、移動を防止する。

- (1) テレビやパソコンなどは、耐震固定ベルトや耐震マットで固定しましょう。  
(2) 大きな揺れでは、家具を固定していても、扉が開いたら引き出しが飛び出したりするので、耐震ロックなどをつけましょう。

### ガラス製品の対策

その2 窓ガラスを強化ガラスに替えたり、食器棚の扉などには飛散防止フィルムを貼りましょう。



ガラス飛散防止フィルム  
ガラス製の扉、窓などに貼るフィルム。  
割れた際の破片飛散を防ぐ。

## コラム

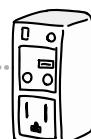
### 地震による火災を防ぎましょう

阪神・淡路大震災では、7,000棟以上の家屋が地震火災で焼失しました。震災時の出火原因は、主に電気の漏電や電気が復旧した際の通電火災、ガス漏れ火災、石油ストーブによる出火によるものです。

住宅用消火器・火災警報器・漏電遮断器・感震ブレーカーなどを設置しておきましょう。また、避難する際にはガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを落としましょう。

#### 感震ブレーカーなど

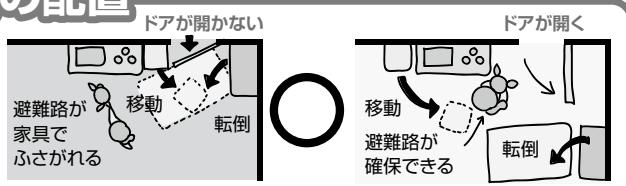
地震による強い揺れを感じて、電気を遮断する機器



### 出口は複数確保しておき、地震で建物が歪んでも外に出られるようにしておきましょう

その3 摆で家具が倒れても、ドアの開きを阻害しないようにしましょう。

### 家具の配置



事業推進部組織法人セクション2係に配属になりました。鹿児島県出身です。大学では山口県の大学に通い、今回の配属で4年ぶりに鹿児島に戻ってきました。組合員に寄り添い、組合員にとって心強い職員を目指します。また、鹿児島の素晴らしい景色を今後さらにたくさん見つけていきたいです。至らない点も多いと思いますがご指導よろしくお願いいたします。



貴島  
(キジマ)  
愛香  
(アイカ)  
ぐりんばう鹿児島  
組織法人セクション2係



富所  
(トミドコロ)  
悠  
(ユウ)  
ぐりんばう鹿児島  
組織法人セクション1係

2017年4月より配属となりました、新入職員をご紹介します。

## 新入職員のご案内



【南薩・指宿地区の様子】



【奄美地区の様子】

### 【開催日程】

地区名	日程	会議会場
熊毛地区	4月24日(月)	九州労働金庫種子島支店
南薩・指宿地区	4月25日(火)	九州労働金庫加世田支店
奄美地区	4月26日(水)	九州労働金庫大島支店
北薩・出水地区	5月8日(月)	九州労働金庫川内支店
姶良・大口地区	5月9日(火)	九州労働金庫霧島支店
肝属・曾於地区	5月11日(木)	九州労働金庫鹿屋支店
鹿児島地区	5月12日(金)	ホテルパレスイン鹿児島

4月21日(金)、「第27回全労済チャリティーゴルフ大会」を溝辺カントリークラブで開催しました。当団は、21組81名の皆さんにご参加いただき、好プレーが繰り広げられました。また、当日参加者より寄せられた募金額は61,300円でした。参加および募金いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。

## 報告 第27回全労済 チャリティーゴルフ大会の開催

地区会議では、入庫・自賠責共済取次状況報告や指定整備工場利用拡大にむけた今後の取り組みについてなど、情報の共有化と活発な意見交換を行いました。フロント研修会では、自賠責共済の取り次ぎ業務の再確認・徹底をはかりました。

## 報告 全労済指定整備工場 「地区会議・フロント研修会」の開催

全労済指定整備工場 鹿児島県協議会「地区会議・フロント研修会」を鹿児島県内7地区で開催しました。

# カンボジアレポート

VOL.2

誕生日のカンボジア  
全労済鹿児島県本部  
専務理事 梶原 健児



2012

年度から取  
り組まれて  
いる「海外  
(カンボジ  
ア)支援事業」も今回で5回目  
となります。今回は、これまでの  
視察・支援の検証や今後の支援  
活動を検討することも目的の一環  
となつた教育事業支援および視  
察にはじめて参加させていただき  
ました。

出発当日の2月8日は私の誕  
生日とも重なり、韓国での乗り継  
ぎ待機中に参加者の皆さんから  
の祝福を受け視察がスタートし  
ました。

最初にスラム街を散策し貧困  
生活の実態を見て貧富の格差が  
まだ残つてることを実感し  
ました。

次に刑務所跡地を見学しまし  
た。そこではカンボジアの悲惨な  
歴史であるポル・ポト政権時代  
の200万人を超える知識人と  
見られた医者・牧師・教師・学  
生・眼鏡をかけている人などが  
次から次へ刑務所に収監され、拷  
さを体感し感動を覚えました。

次にカンボジアの誕生日を祝  
うために、カンボジア支援事業視  
察に参加してきました。翌日には  
小学校の建物は部分的には修復  
されましたが、まだ改善する必要  
があると思いました。

また、世界遺産であるアンコ  
ルワットやアンコールトム遺跡で  
は、悲惨な歴史とは裏腹に日本に  
はない広大で偉大な建物風景や  
壁画彫刻、王朝の文化と当時の  
都市跡の見事な技術と労力の凄  
さを体感し感動を覚えました。

最後に今回のカンボジア視察  
を体験して、この間の支援活動が  
将来のカンボジアを担う子ども  
たちに少しでもよい生活・教育  
環境がつくれるようその一助にな  
ればと思いながら帰国しました。

益々平和で豊かな国になるよう  
祈念いたします。

また、参加者の皆さんとの親睦  
と交流も深まつたことで楽しい視  
察旅行となり、良い誕生日の記念  
になりました。

2つ目は、トゥール・スレン博物  
館の視察です。ここは、ポルポ  
ト政権下に犯罪者として捕らえ  
られた無実の人たちがひどい拷問  
を受け、そこで殺されたりした、  
言わば元収容所です。ポル・ポト  
政権下に殺された人たちは、言わ  
ば知識人で、教師、科学者、弁護  
士など、特定の専門家であったそ  
うです。学校を出ているだけで知  
識人と見なされたり、眼鏡をかけ  
ているだけでも知識人と見なされ  
たりしたといいます。同じ国の人  
が同じ国の人たちを大量に殺して  
いたなんて信じられませんが、そ  
んな常軌を逸した殺りくが行わ  
れていた現場を前にして思わず絶  
句してしまいました。同地

での2万人の犠牲者の中、  
生還者はたつた7人、その  
中の最後の生存者である  
チュンメイさんにも会うこ  
とができました。

3つ目は、「寺子屋教室」

「児童保育施設」「小学校」

の訪問です。カンボジアは  
義務教育ではないので、学

つの体験をすることができました。  
1つ目は、スラム街の視察です。  
現地のスラム街に入つて、そこで  
暮らす人たちの暮らしぶりをこ  
の目で見ることができました。ご  
くほどのだつたか心が痛みました。  
午後に就学前教室(寺子屋)  
や児童保護施設を訪問しました。  
そこでは、決して充実した環境や  
設備でもありませんでしたが、子  
どもたちが元気に明るく学び、遊  
んでいる姿は過去の悲惨な歴史  
を一瞬でも忘れさせてくれまし  
た。また、持参したおもちゃのお  
土産袋にキラキラ目を輝かせ早  
く欲しいと言わんばかりに見てい  
たのは印象的でした。

もたちからの正門での整列で歓  
迎を受けました。ここでも児童た  
ちが元気に学び遊んでいました。  
翌日には小学校を訪問し、子ど  
もたちからの正門での整列で歓  
迎を受けました。ここでも児童た  
ちが元気に学び遊んでいました。  
小学校の建物は部分的には修復  
されましたが、まだ改善する必要  
があると思いました。

3つ目は、「寺子屋教室」

「児童保育施設」「小学校」

の訪問です。カンボジアは  
義務教育ではないので、学

校に行けない子どもたちは、親が

代わりに教育すればよいそ

うです。しかし、やはり教育なくして

は、国の復興はありません。私

の目で見ることができます。ご

くほどのだつたか心が痛みました。

午後に就学前教室(寺子屋)

や児童保護施設を訪問しました。

そこでは、決して充実した環境や

設備でもありませんでしたが、子

どもたちが元気に明るく学び、遊

んでいる姿は過去の悲惨な歴史

を一瞬でも忘れさせてくれまし

た。また、持参したおもちゃのお

土産袋にキラキラ目を輝かせ早

く欲しいと言わんばかりに見てい

たのは印象的でした。

翌日には小学校を訪問し、子ど

もたちからの正門での整列で歓

迎受けました。ここでも児童た

ちが元気に学び遊んでいました。

小学校の建物は部分的には修復

されましたが、まだ改善する必要

があると思いました。

また、世界遺産であるアンコ

ルワットやアンコールトム遺跡で

は、悲惨な歴史とは裏腹に日本に

はない広大で偉大な建物風景や

壁画彫刻、王朝の文化と当時の

都市跡の見事な技術と労力の凄

さを体感し感動を覚えました。

次にカンダール村の寺子屋の子ども達

が元気な笑顔で掃除する子ども達

を撮影しました。

また、セイ小学校の上水道の浄化槽は、

労福協の援助で設置できないか、

そう思いました。

特に、アリア・エンコ

セイ小学校の上水道の浄化槽は、

たちの教育を受ける環境を整え

てあげたい、そんな気持ちを強く

しました。

また、アリア・エンコ

セイ小学校の上水道の浄化槽は、

たちの教育を受ける環境を整え

てあげたい、そんな気持ちを強く



**カンボジアの子どもたちの笑顔**  
南薩地域労働者福祉協議会  
福永 里奈 (枕崎市職労)

これまで、開発途上国の教育支援や貧困解消を目的と

修繕が必要な教室、勉強するための教材や道具の不足という決して整った教育環境ではない中でも、子どもたちは一生懸命に勉強したり、楽しそうに遊んだりしていました。また、全く知らない外国人の私たちに対しても、子どもたちの方から近寄ってきてくれたり、日本から持つていつたおもちゃで一緒に遊ぶときなどにも日本語で「こんにちは」や「ありがとう」とあります。子どもたちにとても嬉しくなりました。移動も多かつたため、疲れも多少ありましたが、子どもたちの笑顔に自分が元気をもらいました。

カンボジアの教育環境は日本で見てのとおり、私も実際に見て、エファジヤパンという団体を通じて、就学前教室（寺子屋）の教育環境の整備や児童保護施設の生活支援が行われているということを知りました。私たち視察団は3カ所の施設を訪問しました。首都ブノンペンにある児童保護施設、ブノンペンから1時間程度の場所にあるカンダール村の寺子屋、アンコールワットで知られるシェムリアップにあるブリ・エンコセイ小学校を訪問し、現地の教育現場を見学したり、子どもたちと交流したりしました。



小学校の子ども達

カンボジアの教育環境は日本

これまで、開発途上国の教育支援や貧困解消を目的と

した「カンボジアの子ども教育支援」の存在は知っていますが、私も職員組合を通して募金などに協力していましたが、詳しい内容までは分かっていませんでした。しかし、今回の視察に参加して、エファジヤパンという団体を通じて、就学前教室（寺子屋）の教育環境の整備や児童保護施設の生活支援が行われているということを知りました。子どもたちの笑顔に自分が元気をもらいました。

カンボジアの教育環境は日本さつをしてくれたり、人懐っこい子どもたちにとても嬉しくなりました。移動も多かつたため、疲れも多少ありましたが、子どもたちの笑顔に自分が元気をもらいました。

カンボジアの教育環境は日本で見てのとおり、私も実際に見て、エファジヤパンという団体を通じて、就学前教室（寺子屋）の教育環境の整備や児童保護施設の生活支援が行われているということを知りました。私たち視察団は3カ所の施設を訪問しました。首都ブノンペンにある児童保護施設、ブノンペンから1時間程度の場所にあるカンダール村の寺子屋、アンコールワットで知られるシェムリアップにあるブリ・エンコセイ小学校を訪問し、現地の教育現場を見学したり、子どもたちと交流したりしました。

(シャボン玉ありがとう)  
おもちゃで遊ぶ女の子

**カンボジアの今、そして未来へ**  
奄美地域労働者福祉協議会  
会長 濱崎 哲正 (J.P.労組)  
支援事業の海外視察

今回、「カンボジアの子ども教育支援」事業に参加でき、これまでにない経験ができた5日間であった。

労組の組合員、そして役員として教育資金援助を呼び掛けた立場として、実際の支援事業の現場を見ることができたことが一番の経験であった。

日本では考えられない道路などごみやちりの散乱の多さに驚

いた。また交通渋滞や交通ルル無視の車やバイクの運転をする子ども。いまだに残る、スラム街。そこで暮らす子ども。信号で止まつた車に物売りする子ども。

アンコールワットなどの観光地での人の多さ。そこで観光客相手に働く子ども。学校などに行かずに（行くことができない）子どもの姿を見ることができた。その中でも、カンダール村の寺子屋教室での子どもたち。現地市民団体事務所の児童保護施設の子どもたち。シユムリアップのプリア・エンコセイ小学校の子どもたち。

どの子どもたちにも言えることは、澄んだ瞳を持つていること。言葉は通じないが一緒に遊んでみると喜んで遊び、話しかけてくる。無邪気に遊ぶこの子どもたちや、一生懸命勉強をしている姿を見ると自分まで心が洗われるような感じがする。同じカンボジアの子どもであるのに、学校に行けず働くなくてはいけない子どもたちも同じ瞳をもつた子どもに変わりはない。

「カンボジア」の国の未来は開けていくと思う。日本の戦後がそうであったように、どの地域や国であっても子ども教育を十分できる体制を作り、サポートしていくようにしたい。できることで、また何年後かにその子どもたちのところに訪れてみたいと思った5日間であった。

最後に『ソーム・オーケン・アリガトウ』

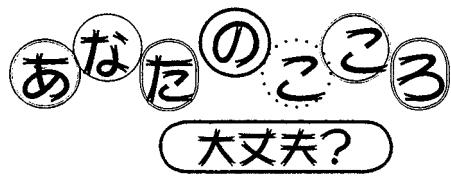
カンボジアの子どもたちへ未

Q 遅刻や欠勤、体調不良の訴えが増えてる部下がいます。どう声をかけたらよいでしょう。

A 「早期介入」が効果的です。遅刻や欠勤が3回続ければ、個別に話を聞きましょう。優しく声をかけながら、心配していることを伝え、体調を尋ねます。

睡眠時間や食欲、疲労の度合い、腹痛や頭痛の有無などを確認した後、雑談を交えながら「会社の愚痴」を聞き出します。説得や助言は避け（言

勤、体調不良の訴えが増えてる部下がいます。どう声をかけたらよいでしょう。



臨床心理士 山藤奈穂子

## 部下のメンタルヘルス

## (13) 遅刻や欠勤が増えた部下への対応

若い社員はどんなに強がついていても、社会人としては未熟です。仕事がうまくできず、劣等感を持つことがあります。心が折れやすく、「自分は役に立たない。ここにいる意味があるのか」とも感じています。

そんな時、自分が必要とされていることを何度も聞くことによって、社会人としての心の危機を自分で乗り越える精神力が少しずつ付いてくるのです。それまでは上司や先輩の声かけが何よりも大きな栄養になるのです。

いたくとも、べつとこらえて、「やさしい刑事の事情聴取」のような雰囲気で聞きます。やりがいはあるか、わからないことをどう解決しているか、待遇への不満や物足りなさがあるか、人間関係はどうか、などです。「愚痴」を多面的に聞き出したあと、がんばっていることや素晴らしいことなど良い点を伝え、ねぎらいます。ほめるところがなくとも、「よくやっている、ありがとう」と感謝の気持ちを伝えます。

主人公の関係で、ろうきんさんにはよくお世話になっておりま

## 声からうの者

214

今年3月で定年。お世話になりました。4月以降も、全労済の火災共済、労金の貯金と労福協の団体とは縁が切れないようです。

（鹿児島市・男性）

毎回、「かごしま労働者福祉だより」を楽しみに読んでいます。今回は「カンボジア」支援の取り組みの記事があり大変興味深く読みました。また、山川高校「消費生活講座」もよかったです。特にコンビニの預金出し入れが気がねなく出来るので、とても助かっています。

（南さつま市・男性）

全労済のマイカー共済は、弁護士費用が付帯されているのですごく助かりました。すっかり春らしくなって、仕事もがんやる気が出きました。

（曾於郡・男性）

毎日お疲れ様です。クイズ当選者に知人の名前が載つてると「元気に過ごされていますのだな」と安心します。労福協だよりを通じて、人とのつながりを感じます。

（鹿屋市・女性）



## 宅配便ロッカー

公共の場所に設置される「宅配」の荷物受け取り用のロッカーです。宅配業者がロッカーに届けた荷物（インターネット通販の商品など）を受取人がパスワードで開錠し受け取るというシステム。東京都内の駅や駐輪場などに100ヶ所程度設置され、自宅を不在にしがちな共働き世帯などに利用されています。

国は昨年秋、配達業務における「再配達」の割



合が全体の2割を占めるとの調査結果を発表しました。トラブルドライバーの長時間労働の一因である再配達を減らすため、こうした「受け取り方法の多様化」を今後も進めるとしています。

## 「グラウンドゴルフ大会」開催

熊毛地域労福協



## 東日本大震災（黙とう）

に終了することができ、充実した単産交流・親子交流となりました。

奄美地域労福協は3月22日、奄美市住用町のマングローブパーク研修室で「介護教室」を開催しました。

人が・地域が・支え合う！

またこの日は、早速、健康づくりに役立てようと参加者全員でグラウンドゴルフを楽しみ、笑顔の

アツ子さん夫妻が、昭和54年に知人から贈られた2株をもとに自家庭や芋田川添いの土手に植え、今では2千株に増えて毎年花の時期には多くの見物客が訪れるとのことでした。

「オキナグサ」は、育てることが大変難しい野草であるそうです。その絶滅の危機と言われている「オキナグサ」を見ることができた貴重な1日となりました。

用の労働者を増やし、賃金を引き上げる必要性を強調されました。次に県民総合保健センター保健師の黒木晶子さんと土器屋裕美さんが「10歳若返る心と体のセルフメンテナンス」と題して講演と実技指導を行いました。



### 熱心に聞き入る参加者

参加者15人は、制度の必要性を感じつつ、人と人、また地域で支え合ってなるべく介護保険制度を利用しないでいられるよう、健康に気を付けようなどぎ合っていました。

(土)、第12回歴史探訪講座を28日の開催しました。あいにくの雨でしたが今回のコースは、照国神社前を9時30分に出発し、伊佐市菱刈南浦柳野地区で「幻の野草」と呼ばれる「オ



雨の中 楽しみました

## 第12回歴史探訪講座

歴史探訪講座

年金と健康で講演会  
鹿児島県退職者団体連合  
県退職者団体連合は4月12日  
年金と健康に関する講演会を学  
金県本部ホールで開催し、63人が  
参加しました。



塗しく健康休操おまじえ



## わかりやすく年金の仕組み



【送り先】 鴨池新町五一七一六〇三 鹿児島市  
島県労福協「クイズ」係

890-10064

**4月号のクイズの答え**

多数の応募をいただきありがとうございました。応募総数は62通で、62通が正解でした。厳正な抽選の結果、下記の20人が当選されました。

クイズ当選者（敬称略）  
辻 美奈子 恩田 昭雄 大迫 鶴崎 敏  
佐々木 学 中原 克章 山之口 濱口  
鍋倉 真悟 大島 政彦 中俣 八郎  
新留 優里 三郎 福森 真理子 濱口  
菊地 恵 弥栄 三郎 後野 ひさし  
東 田代 鶴木 章 韶

5	6
13	
	16

【解答】は必ずハガキで、自宅住所、名前、職場名、郵便番号を明記のこと。1人1通に限ります。なお、労福協各団体に対するご意見などもお書きください。6日必着。今回も20人の方に賞品を進呈します。

ひとりで悩んでいませんか?  
安心ネットが、あなたを応援します  
まずはお気軽にお電話を!

■労働相談：月曜日～金曜日（祝日除く）

## ■介護相談：火曜日

## ■住宅なんでも相談：木曜日

## ■多重債務相談：火曜日・金曜日

相談時間：午前10時～午後4時

その他：休日、時間外のご相談は、別途対応します。

相談は無料。ただし、専門家に依頼する場合、別途費用がかかる場合があります。

安心ネットかごしま 0120-307-830

鹿児島市鴨池新町5番7号 県労働者福祉会館6F  
連合鹿児島地域協議会内

安心ネット始良伊佐 0120-783-022

霧島市隼人町見次1089-1 ユーミー隼人ビル101  
連合始良伊佐地域協議会内

ZENROSAI NEWS



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただい  
て組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

A woman with long dark hair and bangs is smiling at the camera. She is holding a white CASH CARD in her right hand. The background is a dark grey gradient. A large, hand-drawn style dollar sign (\$) is positioned to the right of her head. Below the dollar sign, the Japanese text 'いつでも使える。' (Available anytime) is written in a stylized font. The overall theme is convenience and accessibility.

- \* 九州ろうきんホームページアドレス  
<http://kyusyu.rokin.or.jp>
- \* 全労済ホームページアドレス  
<http://www.zenrosai.coop>
- \* 労福協ホームページアドレス  
<http://kagoshima-rofuku.jp/>